学校番号	３１５

令和２年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	「現代高等保健体育」　（大修館書店　出版）						
副教材等	「現代高等保健体育ノート」　（大修館書店　出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・毎時間の授業で配布する学習プリントに即して，教科書を参考に積極的に学習しましょう。
・健康の保持増進に必要な事柄について仲間と意見の交換をしながら健康課題を見つけたり，これまでの学習や体験，資料などを基にし，他の人の意見や考え方などを聞いたりして，健康課題の解決方法を考えながら学習を進めましょう。
・ＩＣＴを活用した授業を行なうこともあります。日常の中に隠れている健康課題に対して興味関心を深めていきましょう。

２　学習の到達目標

将来にわたって明るく健康な生活を形成，維持していく知識や能力を身に付けさせるとともに生活習慣病や感染症，薬物，欲求と適応規制，応急手当など，健康との関わりについて学習させる。その際、健康は主体と環境の相互作用で成り立つこと，健康の保持増進には，健康に関する個人の意志決定と行動選択及び環境づくりがかかわることを理解させる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	健康の保持増進に必要な事柄について関心を持ち，協力して資料を集めたり意見交換をしたりしながら課題を見つけ，意欲的に学習しようとしている。	健康の保持増進に必要な事柄いついて，自分のこれまでの学習や体験，資料などをもとにしたり，他の人の意見や考え方を聞くなどして，課題の設定や解決方法を考え，判断できている。		健康を保持増進するためには，適切な生活行動を選択し，実践すること及び環境を改善していく努力が必要であることを理解し，個人生活及び社会生活の健康や安全について，課題解決に役立つ知識を身に付けている。
評価方法	【学習状況観察】 【対話・対面】	【課題レポート】 【期末考査】		【課題レポート】 【期末考査】

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	現代社会と健康	・私たちの健康のすがた ・健康のとらえ方 ・健康の意志決定・行動選択 ・健康に関する環境づくり ・生活習慣病とその予防 ・食事と健康 ・運動と健康 ・休養・睡眠と健康	○	○		○	a:必要な資料を探したり、積極的に発言するなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:今日の健康課題について自らの生活に置き換えて考え、説明することができる。 d:現代社会と健康について、理解したことを発言したり、記述したりしている。	・行動観察 ・定期テスト ・レポート
2		・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康 ・現代の感染症 ・感染症の予防 ・性感染症・エイズとその予防 ・欲求と適応機制	○	○		○	a:必要な資料を探したり、積極的に発言するなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:今日の健康課題について自らの生活に置き換えて考え、説明することができる。 d:現代社会と健康について、理解したことを発言したり、記述したりしている。	・行動観察 ・定期テスト ・レポート
3		・心身の相関とストレス ・ストレスの対処 ・心の健康と自己実現 ・交通事故の現状と要因 ・交通社会における運転者の資質と責任 ・安全な交通社会づくり ・応急手当の意義とその基本 ・心配蘇生法 ・日常的な応急手当	○	○		○	a:必要な資料を探したり、積極的に発言するなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:今日の健康課題について自らの生活に置き換えて考え、説明することができる。 d:現代社会と健康について、理解したことを発言したり、記述したりしている。	・行動観察 ・定期テスト ・レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが，学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。